

# 算数少人数数学級だより No.10

H30.12.21

新神田小学校 算数少人数担当

11月後半の算数の学習について、子どもの様子、学習の成果と課題についてお知らせいたします。

## 【4年生】広さを調べよう(面積のはかり方と表し方)・・・全11時間

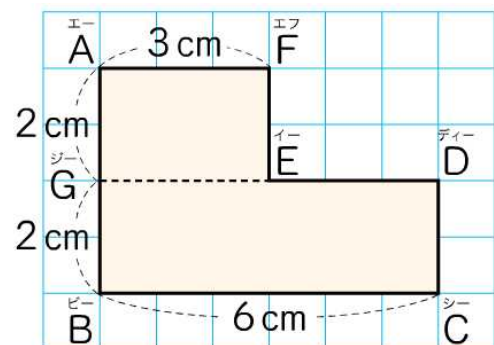
### 「つるぎコース」

図形を見て、たて、横をノートに書いてから式を立てると、ミスなく問題を解くことができました。面積を求める公式がよく理解できていました。L字の図形の面積を工夫して求めることに大変意欲的に取り組んでいました。また、 $1\text{cm}^2$ の量感が身に付きました。

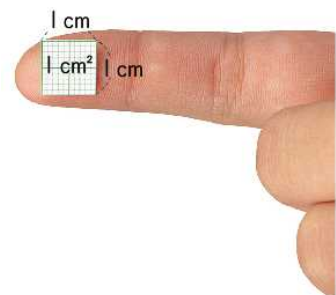
長方形の面積 = たて  $\times$  横  
= 横  $\times$  たて  
正方形の面積 = 1辺  $\times$  1辺

### 「はくたかコース」

L字の複合図形の面積を求めたり、求め方を説明したりすることに大変意欲的でした。 $1\text{cm}^2$ 、 $1\text{m}^2$ の量感も身につく、「ハガキの面積 =  $150(\quad)$ 」や「プ

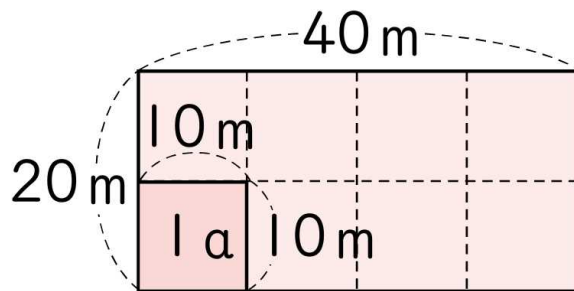


ールの面積 =  $375(\quad)$ 」という問題では、正しい単位を選択できていました。しかし、 $1\text{m}^2 = 10000\text{cm}^2$ などの単位の変換は、今後いろんな場面で復習し、しっかり定着していくよう指導していきます。



### 「かがやきコース」

面積の公式をしっかりと覚え、どのような図形の面積も正しく求める力が身に付きました。面積を求める際は図を描いたり、図に数値を書き込んだりしていました。しかし、 $\text{cm}^2$ 、 $\text{m}^2$ 、 $\text{a}$ 、 $\text{ha}$ 、



$\text{km}^2$ などの単位の相互の関係を正しく書き表すことのできない児童が多くいました。 $1\text{a}$ (アール) =  $10\text{m} \times 10\text{m} = 100\text{m}^2$ 、 $1\text{ha}$ (ヘクタール) =  $100\text{m} \times 100\text{m} = 10000\text{m}^2 = 100\text{a}$ という関係をしっかりと理解してほしいです。

### 【5年生】図形の角を調べよう(図形の角)・・・全7時間

#### 「クジラコース」

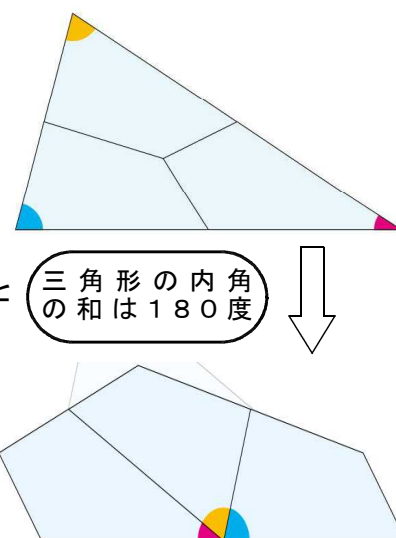
三角形の内角の和は180度、四角形は180度 $\times$ 2=360

度ということがしっかりと理解できました。どの子も多角形と

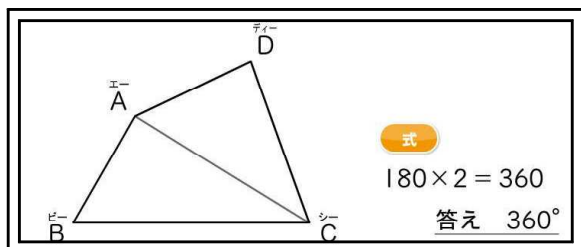
という言葉の意味を覚え、図形を見て〇角形と伝えることがで

きましたが、多角形の内角の和を「三角形の数 $\times$ 180度」と

いう式で求める練習を積み重ねていく必要があります。



#### 「イルカコース」



三角形の内角の和をもとにして考えると、多角形の内角の和が分かっていくことがよく理解できました。既習をよく生かして意欲的に

多角形の内角の和 = (〇角形 - 2)  $\times$  180°

発表ができました。自分で角度の大きさを調べる場面では、分度器の使い方が苦手な子どもがおり、復習の必要性を感じました。



